

3月1日 四旬節第2主日

## 彼に聞け

マルコによる福音書 9章 2～10節

<sup>2</sup>六日の後、イエスは、ただペトロ、ヤコブ、ヨハネだけを連れて、高い山に登られた。イエスの姿が彼らの目の前で変わり、<sup>3</sup>服は真っ白に輝き、この世のどんなさらし職人の腕も及ばぬほど白くなった。<sup>4</sup>エリヤがモーセと共に現れて、イエスと語り合っていた。<sup>5</sup>ペトロが口をはさんでイエスに言った。「先生、わたしたちがここにいるのは、素晴らしいことです。仮小屋を三つ建てましょう。一つはあなたのため、一つはモーセのため、もう一つはエリヤのためです。」<sup>6</sup>ペトロは、どう言えばよいのか、分からなかった。弟子たちは非常に恐れていたのである。<sup>7</sup>すると、雲が現れて彼らを覆い、雲の中から声がした。「これはわたしの愛する子。これに聞け。」<sup>8</sup>弟子たちは急いで辺りを見回したが、もはやだれも見えず、ただイエスだけが彼らと一緒におられた。

<sup>9</sup>一同が山を下りるとき、イエスは、「人の子が死者の中から復活するまでは、今見たことをだれにも話してはいけない」と弟子たちに命じられた。<sup>10</sup>彼らはこの言葉を心に留めて、死者の中から復活するとはどういうことかと論じ合った。

他の朗読：創世記 22:1～18 詩編 116:10, 15～19 ローマ 8:31～34

### Lectio …読む

イエスは、非常に特別な出来事を分かち合う為に弟子の中から3人だけを選びます。その出来事は山上で起こりました。3人の目の前でイエスの姿が変わったのです。注目すべき点は4つです。イエスの姿が著しく変わったこと、モーセとエリヤがイエスと共に現れたこと、降りてきた雲、そして声がしたことです。

マルコはイエスとその衣が真っ白に輝いた、と記しています。雲がどのようにその一団と山を覆ったかにも言及します。そして声がします。声は雲の中から聞こえ、イエスは「私の愛する子」であると宣言し、「これに聞け」という命令を付け加えました。

キリスト教の伝統では、この雲は聖霊であるとされています。「私の子」と言った声は、御父です。このエピソードは、3つのペルソナで唯一の神である三位一体の神の啓示なのです。

この山上で、イエスは「神の子」とであると明かされました。ペトロは、自分と仲間たちが感じた、神の顕現に対する畏れを口にします。それは旧約の中にたびたびある、神に遭遇した人々が感じたのと同じものでした。(出エジプト 3章、イザヤ 6章参照)

### Meditatio …黙想する

この信じられない体験を弟子たちと分かち合おうとしたイエスの目的は何なのでしょう。何故マルコはこのことを記したのでしょうか。

ご自分が死者の中から復活するまでは、この出来事を誰にも話してはいけないというイエスの命令を、弟子たちはどのように理解したと思いますか。

私たちはどんな方法で、神が弟子たちに命じたように「イエスに聞く」ことが出来るのでしょうか。

### Oratio …祈る

今日の答唱詩編で歌われる詩編は、神によって死から救われた男の感謝の賛歌です。詩編作者と共に

に、あなたを永遠の命へと贖ってくださった神に感謝を捧げましょう。

聖霊の照らしを願いましょう。あなたが変わられて、あなたの周りの人々があなたの生き方や生活の中に何か特別なものを見出すことが出来ますように。あなたが他の人々へイエスを映すものになるように助けを願いましょう。

「命あるものの地にある限り／わたしは主の御前に歩み続けよう (詩編 116 編 9 節)」と言える素晴らしい、特別な恵みが私たちに与えられていることを神に感謝しましょう。このことが日々実現するよう、助けを願いましょう。

## Contemplatio …観想する

今日の朗読には2つの有名な聖書の箇所が添えられています。第一朗読は創世記 22 章 1 ～ 18 節で、神はアブラハムに、息子イサクをいけにえに捧げるように命じます。アブラハムは完全な信仰と従順の中で行動します。神は最後の瞬間に現れてイサクを救い、別のいけにえを提供しました。

第二朗読はローマの信徒への手紙 8 章 31 ～ 34 節で、神は私たちへの愛のために、ひとり子イエスさえ惜しまずに差し出された、ということを私たちに思い出させます。キリストの犠牲的な死を通して、我々は今や「罪に定められることはない」のです。

これは本当に「良い知らせ」です！ なんと素晴らしい感謝の歌を私たちは歌うことができるのでしょうか！